**日本地下生菌研究会会報『Trufflelogy』 観察記録・標本リスト・その他記事フォーマット  
［以下の黒字を書き換え、赤字を削除して原稿を作成してください。］**

**［1頁目］**

**［観察記録］［標本リスト］［普及記事］**［不要な二つを消す］

**神奈川県において採集された◯◯タケ（*Abcd efgh*）の胞子形態について**

**Spore morphology of *Abcd efgh* collected in Kanagawa, Japan**［英文タイトルを併記する。困難な場合は空欄でも構いません。］

ショートタイトル：○○タケの胞子形態［各ページのヘッダに掲載するサブタイトル。  
全角20字以内。英語論文の場合は英語表記で半角45字以内（スペース含む）。］

折原 貴道1\*, 木下 晃彦2, 山本 航平3［著者名］

Takamichi Orihara1\*, Kinoshita Akihiko2, Kohei Yamamoto3

1  XXX博物館　〒123-4567 XXX…

2 YY大学　〒234-5678 YYY…

3 〒345-6789 ZZZ…［無所属の場合は、在住市町村までを記入する。］

\*主著者（corresponding author）

E-mail: aaaa@bbbb.cc.jp  
電話番号: XXX-XXXX-XXXX  
FAX番号: XXX-XXXX-XXXX

［各著者の所属先の名称・住所を記入。主著者は連絡先も記入する。］

［原稿の各ページにはページ番号を振る。］

**［2頁目以降］**［本文を記入。本文や図表中での引用文献は、「引用文献」のセクションに記入する。標本リストの場合はごく簡潔なもので良い。］

記入例：著者は2019年7月に、神奈川県小田原市のスダジイ林において地下生菌の調査を行い、神奈川県内では初記録となる○○タケを採集したので報告する。

　◯◯タケの子実体は球形で、直径10–15 mmであった（図1）。顕微鏡観察の結果、◯◯タケの胞子は…という特徴をもつことが明らかになった（図2A、B、D–F）。胞子は楕円形で、大きさは10–15 × 5–10 μmであった。….

**謝辞（Acknowledgement）**〔必要に応じて記入する。〕

本調査を行うにあたり、…。

**引用文献（References）**〔必要に応じて、以下の様式に従って記入する。〕

地下誠治・菌野花子・大茸慧（1995）地下生菌の胞子の風散布について．地下生菌学会会報 5 (1): 8–16.

茸田菌太郎（2015）菌根性地下生菌の多様性．日本地下生菌研究会 編．地下生菌研究の手引き，pp. 165–187，JATS出版，神奈川．

Hypogeus D.G., Chika S., Kinno H. (2001) Seasonal fruitbody occurrence of sequestrate fungi in Japan. Journal of trufflelogy 3: 25–41.

Otake S. (2006) Sequestrate fungi in Boletales. In: Hypogeus D.G. & Bark R. (eds.) Sequestrate fungi—systematics, ecology and evolution. JATS Publishing, Kanagawa, pp. 130–156.

Porcini B. (2017) Dictionary of sequestrate fungi, 1st edition. Truffle Press, Rome.

Sequestre H.-C. (2008) HYPO, Multiple sequence alignment software for sequestrate fungi. Available from http://www.hypo.com/software….. (downloaded on 10 Nov. 2019).

**図表の説明文（Legends to Tables and Figures）**

表1．観察に供試した◯◯タケの標本．

Table 1. Specimens of *Abcd efgh* examined for the study. ［図表の説明文は同内容の英文併記をすることが望ましいが、どちらか一方でも可。］

図1 ．◯◯タケの子実体（標本Orihara-###）．A：外観．矢印は…を示す．B：断面．表皮（P）と柱軸（C）を示す．Bars：2 cm．

図2．◯◯タケの胞子（標本Yamamoto-###）．A：…．Bars：A = 20 μm；B, C = 10 μm；D–F = 5 μm．

［・表は原則としてMS Excelファイルで作成し、提出する（拡張子: xls, xlsx）。他の形式で作成した場合は、必ず提出前にMS WordまたはExcelでファイルを開けるかどうか確認しておく。表中には縦線を入れないこと。

・図はJPEG, PDF, TIFFおよびPNGのいずれかの形式で提出する。図の解像度は300 dpi以上とするが、線画は600 dpi以上で保存・提出する。図のサイズは横幅最大182 mm、縦幅最大230 mmとする。図のデータサイズが12MBを超える場合は、所定のファイル転送サービスを利用し提出する。詳しくは編集・出版統括担当幹事にメールで確認のこと。］